

活動 紹介

地域医療連携意見交換会を開催しました

H29年6月15日（木）に川東・川西地区
居宅介護支援事業所・介護施設の職員の方々と当院の会議室で「第1回川東・川西地区地域医療連携意見交換会」を開催しました。

木戸副院長より外科医師の新体制、病院の現状について、伊藤看護部長より新看護部体制の紹介や今後の看護部のあり方についてお話がありました。また皮膚・排泄ケア認定看護師 大山外来師長よりH29年度認定看護等の公開講座の説明を行いました。その後グループ討議を行いました。



今年度は初めての試みとして、川西地区の方々に参加していただきました。地域の方々、当院看護師長、MSW併せて33名で5グループに分かれ、各グループごとに事前に寄せられた疑問点、各病棟より出されていた事例等のディスカッションを行いました。

初めて顔を合わせる方々もいらっしゃいましたが少人数での討議で活発な意見交換ができました。看護師の対応に對關しての御指摘も頂きました。

アンケートでも事例を通して話ができ、お互い悩んでいる事を話す事で少しでも解決の糸口を見つけることができた。病院の現状や連携の方法がわかったという意見も聞かれました。

「交流を深め、医療連携を強化する」という目的で、この会を積み重ねていきたいと思ひます。

第2回地域連携意見交換会の予定

H29年12月7日（木）
18時から19時

労災病院大会議室にて

栄養管理室出前講座を開催しました！

出前講座「よりよい長寿を目指して」

栄養管理部 管理栄養士 大西邦枝

平成29年6月8日、金子校区高齢者講座の第一回目として、出前講座を依頼いただきました。当日はちょうど梅雨入りの日となり足元の悪い中ではありましたが、たくさんの方に参加いただき、地域における健康への関心の高さを再認識致しました。

2017年、日本の平均寿命が男女ともに過去最高齢を更新しました。本来であれば大変喜ばしいことですが、実は日本ではこの「平均寿命」と、寝たきりなど健康上の問題がなく日常生活を送れる期間を示す「健康寿命」との差が大きく開いているのが現状です。よりよい長寿を目指すためには、この差をどう縮めていくかということが重要となります。今回の出前講座では、食生活の視点からこの問題についてアプローチ致しました。

「食事」とは、生まれた時からほぼ欠かしたことがないものですが、各家庭の味や個々の嗜好の違い、また生活スタイルに応じて内容は千差万別です。そして、「楽しみ」として位置づけられることが多いと思います。このため、身近であり自身で自由にとりかかりやすい部分ではありますが、逆に非常に変容が難しい部分であるとも考えております。今回は、年齢に伴う身体の変化を踏まえ、「おいしく食事をする」ことに焦点をあて、見過ごしがちな食生活の根本について確認していただきました。

金子校区では高齢者講座を開講し、講義だけではなく料理教室、地域の子供への文化伝承、手芸教室や体操教室など、とても素晴らしい取り組みを継続されておりました。また、他の地区においても「心も身体も健康に」を目指し、様々な方面から取り組みを行っていると同っております。愛媛労災病院といたしましても、積極的に地域と連携し、医療の立場から地域のニーズに応えてまいりたいと考えております。



看護週間ポスター

当院では、看護週間にあわせて各部署ごとに特色のあるポスターを作成し展示しています。病院内には普段目にはできない部署でも多くの職員が患者様に関わっています。今後も部署間での連携を密にし、患者様に関わっていきたいとおもいます。



認定看護師からのお知らせ

「地域の皆様に信頼される医療を提供します」の理念の基に
～患者と職員を感染から守る！感染対策の質向上を指して～

患者、家族、病院に関わる全ての職員を感染症から守るために、医師、薬剤師、検査技師のチームで、日々組織横断的に活動しています。

《主な活動》・感染対策に関する職員研修

- ・感染症発生時の対応
- ・マニュアルの作成・見直し
- ・院内ラウンド
- ・感染対策情報の発行
- ・コンサルテーション 等

感染対策についての悩みや相談等、何かありましたら、お気軽にご連絡ください。

研修の開催や施設への訪問などの御要望もお受けいたします。



連絡先：0897-33-6191（月～金）
感染管理看護認定看護師 菅原 麻貴

地域連携に係るお問い合わせは下記までお願いします。
愛媛労災病院 地域医療連携室

TEL：0897-33-6199 FAX：0897-33-6198

